

会則

第1条(名称)

本ジムはキックボクシング&フィットネスジムOZと称します。(以下OZジム)

第2条(運営主体)

キックボクシング&フィットネスOZは有限会社ヤヒロ(以下は「当社」と記します)が管理運営の主体となります。

第3条(目的)

OZジムは会員が店舗内各施設を利用することによって、お客様が追及する健康および美容の維持、増進を図ることを目的とします。

第4条(会員制度)

1. OZジムは会員制とします。
2. 施設を利用する方(以下は「会員」と記します)は、会員則に基づく入会契約を当社と締結するものとします。本契約は会員として在籍する期間において有効とします。
3. OZジム利用の際に、会員必ず当社の発行する会員証を提示するものとします。
4. OZジムの会員に属していない方に関して、本会則および施設利用約款を遵守しかつ当社が規定する施設利用料の支払いをした方(以下「ビジター」と記します)においては限定的なOZジム施設及びサービスの利用を行うことを認めます。ビジターの施設利用について、会員はこれに異議を述べないものとします。

第5条(会員及びビジターの種別および権利)

1. 会員及びビジターの種別および権利は別定めます。
2. 当社は、必要に応じて会員およびビジターの種別を新規に設定、またこれを廃止することがあります。尚、変更する場合、当社は事前に所定の方法で表示するものとし、会員はおよびビジターはこれに異議を述べないものとします。

第6条(利用方法)

会員およびビジターはOZジムの施設利用について施設利用約款に従うものとします。

第7条(入会資格)

会員は次の各号の全部に該当する方に限ります。

- ①5歳以上の方。未成年者の場合は、入会についてその親権の同意のある方。
 - ②OZジム会則その他当社の定める諸規定を遵守される方。
 - ③暴力団または反社会的な組織の関係者でない方。
 - ④医師等により運動または当社が提供するサービスの利用を禁じられていない方。
 - ⑤妊娠していない方。
1. 前項の各号に該当するか否かの判断にあたっては、当社は理由を示すことなくその裁量に判断できるものとし入会希望者はこれに異議を述べないものとします。
 2. 当社はOZの管理もしくは秩序の維持のうえ、会員として一般的な社会的規範の遵守もしくは

良識を欠くと判断した入会希望者に関しては理由を示すことなくその入会をお断りする権限を有するものとし、入会希望者はこれに異議を述べないものとします。

3. ビジターのOZジム利用資格においても正会員の規定に準拠します。
4. 各号の要件を欠く方であっても、ジム施設内の一部使用のみを認める会員種別に限り、当社の判断と裁量により入会を認める場合があります。その裁量にあたっては会員、入会希望者、ビジターはこれに異議を述べないものとします。

第8条(入会手続き)

1. 会員の資格は、入会希望者が所定の入会申込書により手続きを行いそれに伴う当社の入会承認を得たうえで、当社への指定の費用払込を確認した時に発生します。
2. 未成年者がOZジムに入会する時は、その入会希望者の入会に同意した親権者もしくはそれに相当する成年の方が本規約に基づく責任を本人と連帯して負うこととします。

第9条(入会費、諸会費)

入会金およびそれに伴う諸費用は当社が定める金額とし、いったん支払われた入会金等は理由のいかに問わずこれを返還しません。

第10条(会費の決算)

1. 会員はOZジムの利用にあたり当社が定める金額の会費を当社指定の手続き方法によって当社が定める期限までに支払うものとします。
2. 会員は施設利用の有無に関わらず、在籍する限りは指定の会費を支払わなくてはなりません。
3. 会費は月単位で生じるものとし、利用終了月までの納入済みの月会費は理由のいかに関わらず返還しません。
4. 会員は自分が所属している会員種別について、変更を希望する場合は前の月の10日までに当ジムにて手続きを行った場合当ジムはその変更を認めます。その際に発生する差額の調整はその会員の次回決済にて伴わせていただきます。
5. 会費決済が行われていない会員に対して、当社は決済が完了するまで一時的に当ジムの全部または一部施設の利用を差し止めることができるものとし、その場合当該の会員及びその親権者はこれに異議を述べないものとします。
6. 会費の支払いを怠った会員が支払いを行わない場合、その会員の親族、またはそれに相当する成年の方が支払いを行うものとします。

第11条(資格譲渡)

会員はOZジムの会員資格を第三者に譲渡、貸与、質権その他の担保設定をすることはできません。

第12条(損害賠償責任)

OZジムの施設利用中、会員もしくはビジターに財産上人身上その他の損害が発生した場合、当社に帰責事由無きとき当社は一切の責任を負わず、当社に帰責事由あるときは当社に故意または重過失がある場合を除き1件あたり10,000円を以って責任の上限とします。

第13条(会員の賠償責任)

会員またはビジターがOZジムの施設利用中、本人の責により当社または第三者に損害を与えた場合、

当事者が全ての責を負うものとします。会員が未成年者の場合、親権者もしくはそれに相当する成年の方もまた当時者として連帯の責を負うこととします。

第 14 条(不介入)

会員またはビジターがOZジム施設利用中の第三者とトラブルを生じた場合、当社はOZジムの施設の管理者として施設管理に必要な範囲のみで介入するものとし、当事者と第三者との間の任意交渉、仲裁、民事手続きまたは刑事手続きにおいて、当社は協議義務等何らの義務を負わないものとします。

第 15 条(会員資格の損失)

1. 会員は次の各号のいずれかに該当する場合、当然に会員資格を喪失します。
 - ① 退会
 - ② 除名
 - ③ 死亡(法人会員にあたっては解散または破産の申し立てを行ったとき)
 - ④ 第 7 条に定める入会資格を欠いたとき(同条第 5 項または第 6 項により当社が裁定した要件がある場合は、当該要件除く)
 - ⑤ 当社が営業する店舗の全部もしくは一部を除き閉鎖したとき
2. 前項の4号に該当するか否かの判断にあたっては当社は理由を示すことなくその裁量により判断できるものとし会員はこれに異議を述べないものとします。

第 16 条(除名)

1. 会員が次の各号のいずれかに該当する場合、当社判断でその会員を本ジムから除名することができます。会員は除名された時点で会員の資格を喪失します。
 - ① OZジムの会則または諸規則に違反したとき
 - ② OZジムの名誉または信用を損ねる行為を行った場合
 - ③ OZジムの秩序を乱した場合
 - ④ 会費等諸費用の支払いを怠ったとき
 - ⑤ その他当社側において当ジムの会員としてふさわしくないと認めた場合
2. 前項の各号に該当するか否かの判断にあたっては当社は理由を示すことなくその裁量により判断できるものとし、会員はこれに異議を述べないものとします。

第 17 条(退会)

1. 会員が自己都合で退会する場合はその本人(未成年者の場合は親権者による代理を認めます)が希望退会月の 10 日までにOZジムが規定する退会手続きを完了させ、かつ契約期間までの会費等諸費用の決済を完了しなければなりません。尚、10 日が当ジムの休業日となります場合はその直前の営業日を退会手続きの期限とします。
2. 電話、WEBメール、OZジムが規定していない書式による文書での通知による退会申し出は一切認めません。
3. 会員は退会翌月の1日を以って会員を資格喪失するものとします。
4. 退会月の会費は実際の利用がなくてもこれを全額支払わなければなりません。

5. 会費を 3 か月以上滞納した場合は、退会していただきます。但し、滞納分については全額支払わなければなりません。

第 18 条(休業日および臨時の営業時間の変更)

当社は次の各号のいずれかに該当する場合、施設を休業もしくは営業時間の一時的な変更を行うことができるものとします。

1. 毎月OZジムが定める休業日
2. 年末年始、5月第 1 週および夏季の休業日
3. 施設の補修、保守、点検または改修をする場合
4. 当社の開催するイベントまたは従業員研修などにより当社が必要とする場合

第 19 条(会費等の変更)

当社は本会則に基づいて会員が負担すべき諸料金を、社会情勢の変動に基づいて変更することができます。尚、変更する場合、当社は 1 か月前までに当社所定の表示をするものとし、会員はこれに異議を述べないものとします。

第 20 条(諸規則の厳守)

会員およびビジターは本会則、施設利用約款、および当社指導員・従業員の指示を厳守しなければなりません。また施設内の秩序を乱す行為をしてはなりません。

第 21 条(変更手続き)

1. 会員は入会申込書の記載事項に変更があった場合、速やかに当ジムに変更を届け出るものとします。
2. OZジムの会員に対する個人への通知および連絡は会員の届け出た住所、電話番号またはEメールアドレスにすれば足りるものとします。

第 22 条(閉鎖または利用制限)

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、施設の全部または一部を閉鎖または利用制限することができるものとします。
 - ① 法令が制定・改廃されたとき
 - ② 行政指導を受けたとき
 - ③ 天災・地変その他不可抗力の事態が発生したとき
 - ④ 著しい社会経済情勢の変化があるとき
 - ⑤ その他やむを得ない事由があるとき
2. 前項の各号に該当するか否かの判断にあたっては、当社は理由を示すことなくその裁量により判断できるものとし、会員およびビジターはこれに異議を述べないものとします。
3. 第 1 項の場合において施設を閉鎖する時は、当社は損害賠償の責任を負うことなく会員との契約を解除できるものとし、会員はこれに異議を述べないものとします。

第 23 条(個人情報保護)

当社の保有する会員の個人情報においては、当社が別途定める個人情報保護方針に従って管理します。

第 24 条(会則の改正)

1. 必要と認め場合、当社は会則の改訂を行う場合があります。
2. 改訂された会則は当社所定の方法で表示された時から効力を生じ、以後全会員に適用されるものとします。

第 25 条(合意管轄)

本会則に関する裁判上の紛争については、東京地方裁判所を第1審の専属的合意管轄裁判所とします。